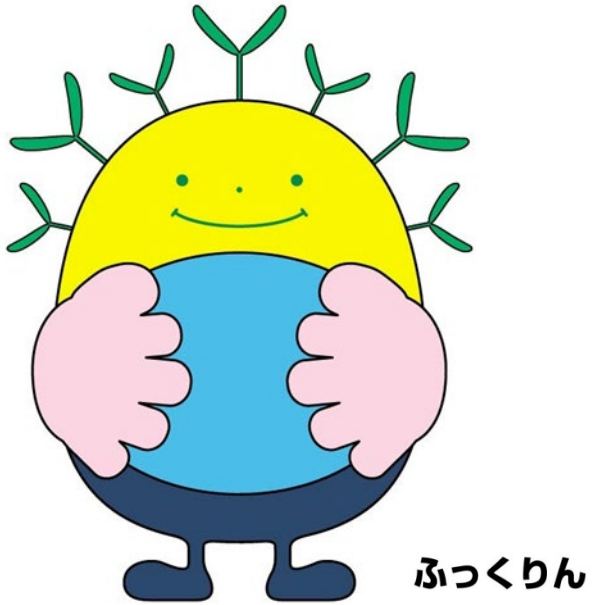
令和7年度
ふくいの木の利用の促進に関する施策の実施状況



1 県産材の利用推進

- 県経団連、県建築士事務所協会など関係団体等で創設した「ふくいウッドチャレンジ推進ネットワーク」により、木造建築や木質空間への提案など、県産材利用を進める企業のニーズに対応
- オフィス家具の導入を検討している企業を対象に導入事例を学ぶ現場見学会を開催（５月）、県内建築士を対象に非住宅建築物の木造化に向けた現場見学会を開催（１０月）
- 県・市町の公共施設や飲食店、事務所、福祉施設など様々な県内の民間施設で県産材を利用
- 県内のショッピングセンター等において、県産材の利用に関するパネル展や木工教室等を開催し、県産材の魅力をPR（８月～１月）



非住宅建築物の木造化
に向けた現場見学会



公共施設での利用
（福井県立勝山高等学校　ひびき寮）



木工体験会
（サンドーム福井）

２ 新たな分野での利用開拓、みんなでつかおう「ふくいの木」運動

- 台湾台北市において内外装材を大規模展示会へ出展（１２月）、台湾雲林県斗六市において県産材製品の展示・商談会を開催（３月）
- トラック荷台の床板など産業用資材での用途開発、不燃や防腐など福井独自の技術を活かした高付加価値製品の生産・販売拡大（６事業者が商品開発）
- 木とのふれあい、遊び、体験を通じて、県民に対し福井の木の魅力を伝える「フクモクフェス」を福井県産業会館において開催（９月）



大規模展示会出展
（台湾台北市）



ガーデンライト
（防腐木材の使用）



フクモクフェス
（福井市）

３　合板、木質バイオマスでの利用拡大

- 合板工場や木質バイオマス発電施設に対し、県産材を安定的に供給
- 移動式チッパーの活用により、林内・中間土場でチップを製造
- 温泉施設ボイラーを活用し、森林資源をエネルギーとして、同一地域内で利用する取組みを推進



福井県産スギ合板
（合板工場：県外）



大型移動式切削チッパー
（あわら市・坂井市）



温泉施設ボイラー
（あわら市）